

フォナック リモートマイク
Phonak RemoteMic

取扱説明書



はじめに

このたびはフォナック社製品をお選びいただき、誠にありがとうございます。

フォナック リモートマイク（以下「リモートマイク」）は、離れた場所の会話音が聴きやすいよう、高品位なデジタル電波を用いて届けるマイクロホンで、フォナック補聴器専用ワイヤレスアクセサリーのフォナック コムパイロット（以下「コムパイロット」）と共に利用します。

ご使用いただく前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

取扱説明書で不明な点がありましたら、本取扱説明書に記載されております「お客様相談窓口」までお問合せください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- お使いになる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管ください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や他人への危害、財産への損傷を未然に防ぐための内容を記載しておりますので、必ずお守りください。
- 次の表示区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重症を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「損傷を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。
-----	--

⚠危険	<ul style="list-style-type: none"> • 絶対に分解、改造をしないでください。火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。 • 濡らさないでください。発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。使用場所、取り扱いに注意してください。 • 火のそばや、直射日光の強いところ、炎天下の車内など高温の場所に放置をしないでください。
-----	---

⚠警告	<ul style="list-style-type: none"> • AC アダプターのケーブルを無理に曲げたり、上に重いものをのせたりしないでください。ケーブルに傷がついて火災や感電の原因となります。ケーブルが傷ついた場合は使用しないでください。
-----	---

⚠注意	<ul style="list-style-type: none"> • フォナック指定以外の AC アダプターは使用しないでください。発熱、発火するなどして、火災や事故の原因となります。 • 湿気の異常に多い場所や水分のかかる可能性のある場所では、絶対に使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。 • AC アダプターや接続ケーブルをコンセントやコネクタから抜くときはコネクタ部分を持って外してください。ケーブル部分を引っ張ると故障の原因となります。 • 次のような場合はただちに電源を切り、AC アダプターをコンセントから抜いてください。 <ul style="list-style-type: none"> - 異常な状態から回復できないとき - 異臭がする、煙が出た、または異常音が発生したとき - 本体の内部や隙間に金属片や水などの異物が入ったとき このような状態のまま使用すると、事故や火災の原因となります。 • 本製品はフォナック・ジャパンまたはフォナック・ジャパンが指定するサービスセンターによるのみ修理可能です。 • 付属品はフォナック指定のものを使用してください。
-----	---

1. 本体付属品（要確認）

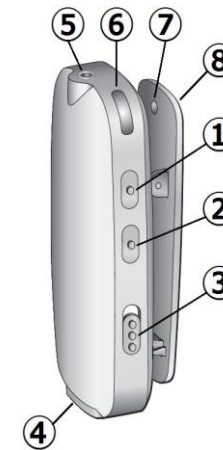
- リモートマイク 本体
- スプリッター



- リモートマイク用ポーチ
- ストラップ
- 保証書
- 取扱説明書（本書）

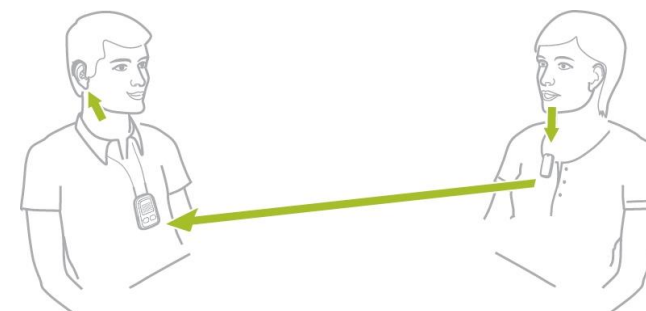
2. 各部の名称

- ① マイク音量調節ボタン (⊕)
- ② マイク音量調節ボタン (⊖)
- ③ 電源スイッチ
- ④ ミニ USB ソケット
- ⑤ マイクロホン音口
- ⑥ インジケーター
- ⑦ ストラップホール
- ⑧ クリップ



3. リモートマイク使用イメージ

リモートマイクを装着した話者の声をコムパイロットへワイヤレスで伝送します。コムパイロットは送られてきた音声信号をフォナック補聴器へ伝送します。リモートマイクの電波が届く範囲は見通しで約 20m です。（使用環境により異なります）



4. リモートマイクの充電

ご使用前に、あらかじめリモートマイクを充電してください。

充電時間	約 2 時間
使用可能時間	約 8 時間

- ① 充電はコムパイロットに付属の AC アダプターを使用します。電源がオフであることを確認して、図のようにリモートマイクのミニ USB ソケットに AC アダプターのケーブルを差し込みます。



- ② スプリッターを使用して、リモートマイクとコムパイロットを同時に充電することも可能です。



- ③ フォナック TV リンク S をご使用の際は、下図のとおり接続してください。



（充電中はインジケーターが赤色に点灯します。充電が完了すると、インジケーターが緑色の点灯に変わります。）

- ④ 充電が完了したら、リモートマイクから AC アダプターのケーブルを抜いてください。充電完了後、AC アダプターを接続したままでも、安全性に問題はございません。

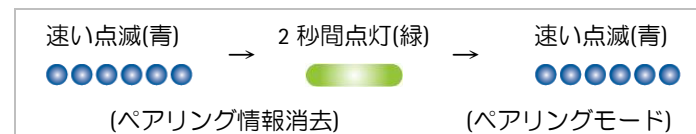
5. ペアリング

リモートマイクとコムパイロットをワイヤレス通信させるには、ペアリングという手続きが必要となります。ペアリングとは、Bluetooth 機器同士を通信させる際の初期登録であり、この作業は初めて使うときに一度だけ必要です。

- ① リモートマイクとコムパイロットを1m以内に近づけ、それぞれ電源がオフになっていることを確認します。
 - ② コムパイロットの電源をオンにし、接続ボタン(⇔)を押しながらオーディオ状態表示が青色の速い点滅になるまで音量調節ボタン(+)を長押ししてください。コムパイロットがペアリングモードに切り替わります。
 - ③ リモートマイクの電源をオンにします。まだ一度もペアリングをしていない場合は、インジケータが青色の速い点滅に変わり自動的にペアリングモードに移行します。2回目以降のペアリングは、電源オフの状態から、マイク音量調節ボタン(+)を押しながら電源をオンにし、約5秒間押し続けます。
 - ④ しばらくするとペアリングが完了します。完了後、リモートマイクのインジケータが青色の点灯に変わります。
 - ⑤ もし2分以内にペアリングが終了しない場合、コムパイロットおよびリモートマイクは自動的にペアリングモードを終了します。その際にはもう一度はじめからペアリング操作をやり直してください。
- ※ フォナック マイコムとのペアリングにつきましては、フォナック マイコム付属の取扱説明書も併せてご覧ください。

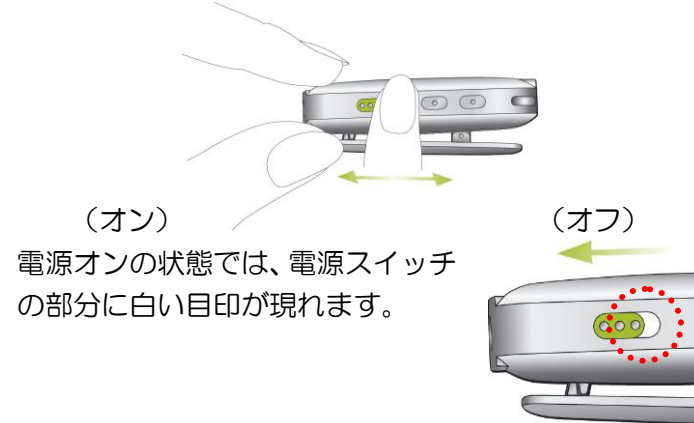
ペアリング情報の削除

リモートマイクに保存されたペアリング情報を削除するには、電源オフの状態から、マイク音量調節ボタン(+)を押しながら電源をオンにし、約10秒間押し続けます。インジケータが一旦青色の速い点滅に変わり、その後2秒間緑色に点灯します。再度青色の速い点滅に変わりますが、これは再度ペアリングモードになったことを示しています。



6. 電源のオン・オフ

電源スイッチを横にスライドすると、電源のオン・オフが可能です。



スリープモードについて

リモートマイクは、30分間コムパイロットと接続しなかった場合、電池の消耗を抑えるために自動的にスリープモードに移行します。スリープモードから復帰するには、一度電池をオフにし、再度オンにしてください。

7. リモートマイクを使用する

リモートマイクをご使用の際は、補聴器とコムパイロットの電源をオンにして正しく身に付けてください。

- ① コムパイロットから2m以内の場所で、リモートマイクの電源をオンにします。リモートマイクは、自動的にコムパイロットと接続されます。接続は通常、約5秒程度で完了しますが、最大30秒程度かかる場合があります。
- ② リモートマイクが正しく動作しているかどうか確認するには、マイクロホン音口を指で数回こすってください。補聴器からガサガサと音が聞こえればリモートマイクとコムパイロットは正しく動作しています。
- ③ リモートマイクが口元から15cm以内の距離に納まるよう、話し手の胸元にクリップで固定してもらいます。



※ 通信を一時停止したい場合は、コムパイロットの中央にあるメインボタンを一度押します。インジケータが青のゆっくりした点滅に変わり、一時停止状

態になります。メインボタンをもう一度押すと通信を再開します。

※ 話し手の声の音量が足りない、もしくは大きすぎる場合はリモートマイクの音量調節ボタンを使用し微調節を行なってください。調節幅は上下各7段階です。コムパイロット、もしくは補聴器のボリュームコントロールでも調整可能ですが、その場合はリモートマイクと周囲の音の両方が変化することがあります。

8. インジケータ表示

インジケータでは、リモートマイクの状態を知ることができます。

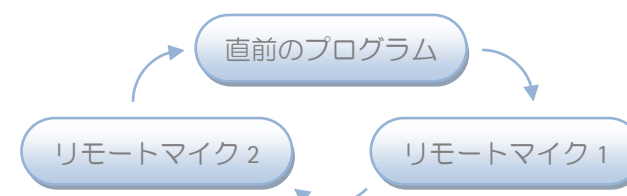
状態	インジケータ表示
電源オン時	2秒間点灯(緑)
電源オフ時	2秒間点灯(赤)のち消灯
充電中	点灯(赤)
充電完了	点灯(緑)
電池残量低下	一定間隔で点滅(赤)
スリープモード	消灯
接続待機中	点灯(緑)
通信中	点灯(青)
一時停止中	緩やかな点滅(青)
ペアリングモード	速い点滅(青)

9. 最大ペアリング数

リモートマイクには、コムパイロットを合計4台までペアリングすることができます。なお、2台以上を同時に使うことはできません。

10. リモートマイクの複数使用

2台のリモートマイクを同時に1台のコムパイロットに接続することができます。ただし、音声を同時に聞くことはできません。コムパイロットのメインボタンで切り替えて使用します。



11. 保証期間とアフターサービス

- 不具合がある場合は修理いたします。
- 本製品の無償保証期間はご購入日より1年間です。
- 無償保証期間が過ぎて不具合がある場合、有償修理となります。
- 保証期間内であっても、お客様による誤った使用、過失、改造による故障の場合、有償修理となる場合があります。
- 製品に同梱されている保証書に「販売店名」「ご購入日」などが記載されていることを確認し、大切に保管してください。
- 修理を依頼する際、お求めの販売店にご連絡ください。修理の際には保証書が必要となります。
- 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

Memo

販売店

製造販売業

フォナック・ジャパン株式会社

〒140-0002

東京都品川区東品川 2-5-8

天王洲パークサイドビル 8F

TEL 0120-06-4079 (お客様相談窓口)

FAX 0120-23-4080

www.phonak.jp



PHONAK
life is on